

清須学推進会議 第1回会議 議事要旨

日時	平成28年8月9日(火) 午前10時～11時45分	場所	本庁舎2階 小会議室
出席者	推進会議 委員	加藤（富）委員（郷土史家） 横井委員（清須市ガイドボランティア 会長） 加藤（暉）委員（清須市ガイドボランティア 副会長） 田中委員（清須市ガイドボランティア） 箕浦委員（西枇杷島町山車保存会・西枇杷島町まつり振興会 会長） ※会長 山田委員（中日信用金庫 理事長） 奥田委員（清須市商工会 事務局長） 石田委員（清須市観光協会事務局長（清須市産業課長）） ※副会長	
	清須市	事務局（企画政策課：河口課長、藏城副主幹、横幕主査、服部主事） （生涯学習課：栗本課長）	

1 開会

- あいさつ （事務局・河口課長）
- 委員紹介 （事務局・藏城副主幹）
- 会長選出 （事務局・藏城副主幹）

2 議題 清須学推進事業の基本的方向性について

- 資料説明 （事務局・横幕主任）
- 委員意見 （各委員）

清須学講座（案）・マイスター（案）について	
加藤（富）委員	清須学が目指す基本方向として、誇りを醸成するための道筋であると理解する。地域学は他の地域では既に行っていることではあるが、学ぶことに早い遅いはない。今回清須学を提案することで、地域を勉強する機会を投げかけることは大変よい。 検定については、個人的にはどうかとも思う。
横井委員	清須学は初めての取組みであり、新しい光を当て、新しい目で見ることによって現状打破が期待できる。ワークショップは大変なため、時間の限られる今年度は座学中心でよい。 都雅性は、わかりやすい言葉で表現してもらいたい。
加藤（暉）委員	清須の魅力は何かを徹底追及し、全国発信につなげ、市の発展に役立たせたい。 信長公は全国だけでなく海外からも注目を集める存在であり、名駅から近い地理的条件も活かしてアピールしたい。
田中委員	清須学としてしっかり学ぶのに、講座回数が6回で充分か。講座修了検定とマイスター認定で受講者に差をつけることは問題ないか等、再度検討をお願いしたい。 ワークショップよりは座学中心がよい。 新規ボランティアガイドは、合格したマイスターに限らず、希望する人は全員受け入れたい。

山田委員	清須が好きだという気持ちを育んでもらいたい。 清須を知ることには奥深く、自然環境の側面にも理解が求められる。各論の専門家はいるが、せっかくの知識を有機的に結び付けないともったいない。 清須学講座やマイスター認定は、とっかかりの機会となればよい。 試験が苦手だが対人的な活動したいという人もいるので、マイスター認定と従来からの人も含むガイドボランティアの要件には、不都合がないよう整理が必要である。
奥田委員	清須学講座・マイスター認定制度は他地域の商工団体が行っているご当地検定に類するものと考えれば、ボランティアガイドの育成・活動とは一線を画する。 ワークショップを実施すると、受講希望者にとってハードルは高くなるが、優秀なファシリテーターがいれば、良い成果物をつくることも可能である。
石田委員（副会長）	シビックプライド醸成の更に上位を目指すものとして、人口の社会増も求められていることを、改めて認識する。 学校教育に活かすためには、関係者との連携等、学校との関わり方も重要となる。 マイスターの活動は、ガイド役だけでなく行政会議でのアドバイス役等、多様に考えられる。逆にガイドを希望する人は清須学とは関係なく活動に参加できる。 行政としての仕事と考えるが、魅力のある場所で必要な説明（情報）が得られるような、AR技術の導入等の環境整備も必要。 清須を学ぶ（新たな）切り口としては、現代の都市、美として、庄内川越しの名駅ビル群の情景や赤とんぼ橋等、資源はある。テキストには、個々の資源の解説も重要だが物語的な切り口、清須会議や桶狭間合戦等、工夫が求められる。 シニアマイスターには、あしがるバス無料等の活動にも役立つ特典があるとよい。
箕浦委員（会長）	専門関係者でも机上の議論ばかりで、正確な山車の数や施設の運営状況等、実態を知らない人が多い。 京都の祇園祭や飛騨の高山祭りのように、山車があるというのは、人々がその祭りをイメージしやすい。しかし、西枇杷島まつりは、それらの祭りに比べて積極的な情報発信をしてこなかったこともあり、地元の人たちのお祭りとして続いてきた。そのため、清須市内でも西枇杷島から離れるほど認知度が低いという認識。市として情報発信し、地域の垣根を除く必要がある。 江戸東京をはじめ全国の都市の大部分は、その成立に信長公の配下の武将が関わっており、それらのまちは、清須と関わりがあると云っても差し支えない。

3 閉会

- 次回日程：8月26日（金）午前10時から清洲市民センター3階303会議室
- 9月17日（土）に開講記念シンポジウムを開催。各委員にも参加者確保への協力を依頼